

寒さに負けず元気に—YMCAの出番です



千葉 YMCA の冬キャンプ (左・中) スキーキャンプ(12/26-29) (右) ネイチャーキャンプ(1/6-8)



(左) 能登震災の避難所



(右) 現地で救援活動に当たる YMCA スタッフ

千葉 YMCA ニュースボード

2024年2月1日 第293号
<https://www.chibaymca.net/>

2月はピンクシャツで



2月はピンクシャツデーキャンペーンを行います。毎年2月最後の水曜日を**ピンクシャツデー**とし、その日を含む一定期間にさまざまな働きかけを行います。

今年は、リーダー会を編成して、アフタースクールの子どもたちへのアプローチのキャラバンを予定しています。

皆様も **2/28** を覚えて、ピンクのものを身に付け、いじめ反対・いじめの傍観者にならないことについて考える一日にしていただけましたら幸いです。

◆ 天候に恵まれた冬キャンプ

この冬は暖冬の影響で雪不足が懸念されていましたが、2つのゲレンデを利用して無事にキャンプを実施する事が出来ました。

スノーパーク尾瀬戸倉で2日間、丸沼高原スキー場で2日間のレッスンを実施し、子どもたちのスキーレベルも格段に上がり、楽しい時間を過ごしました。

年明けに実施した大房岬ネイチャーキャンプでは暖冬の影響が良い方

向に作用し、冬とは思えないポカポカ陽気の中で子どもたちが元気いっぱい草原や海岸線を走り回っている姿がとても印象的でした。

◆ 能登半島震災への

全国 YMCA の対応

元日に起きた能登半島の震災に対し、全国の YMCA はすぐに救援の態勢に入りました。制約のある中でも、7日には日本 YMCA 同盟の先遣調査隊が金沢 YMCA に集合、8日にかけて被災地を訪れ、何が必要かを調査しました。

その後、内閣府等からの要請を受けて、**金沢 1.5 次避難所**の初期運営のためのアドバイザースタッフ、サポートスタッフを送ることとなりました。**神戸震災以降の支援経験**を生かし、全国の YMCA のスタッフをリレー形式で派遣し、現地の救援活動の運営・助言(アドバイス)に当たっています。

*** 全国の YMCA は緊急支援募金**を行い、救援の活動を支えます。千葉の皆様、ご協力をお願いします。
 振替:00190-3-10315 千葉 YMCA 通信欄に「能登」とご記入を。

ほかに、銀行送金、センター窓口で受け付け、同盟 HP より直接送金することも可能です。

第1次募金期間は3月31日まで。

◆ ちば市国際ふれあいフェス

千葉市内外の国際理解・交流・協力活動団体が一堂に会し日頃の成果を発表する「ふれあいフェスティバル」。今年は2月11日(日)千葉市役所1階ヴォイドで開催されます。YMCA も出展します。ぜひお立ち寄りください。



(昨年の YMCA のブース)

寒さの折、皆様どうぞお大事に。

- 千葉センター 043-222-3811
 - 船橋地域デポ 047-425-6366
 - 千葉市少年自然の家 0475-35-1131
 - 千葉市立千城台みらい小学校アフタースクール 043-236-1701
 - 千葉市立坂月小学校アフタースクール 043-236-5550
 - 千葉市立千城台東小学校アフタースクール 043-237-7376
- ニュースボード編集: 青木一芳(理事)
 メール kkaoki@myad.jp